

## 第201回経済経営学類教員会議議事要録

1. 日 時 平成28年11月9日(水) 14:20~17:45
2. 場 所 経済棟大会議室
3. 議 題

教員会議に先立ち、コンプライアンス教育について開催した。(13:30~14:15)

### ◎教員選考規程に基づく教員会議

- (1) 経済学研究科ビジネスキャリアプログラムの「フードシステム」「地域経営」及び経済経営学類の関連授業担当教員の公募結果について(資料1:資料回収)  
学類長より、経済学研究科ビジネスキャリアプログラムの「フードシステム」「地域経営」及び経済経営学類の関連授業担当教員を公募した結果、1名の応募があり、公募要件を満たしている旨の報告があった。挙手採決の結果、全員賛成により1名について選考対象とすることとした。続いて、選考委員の構成について、昨年度末の規程改正により、学類長、および当該学系の学系長から推薦のあった者の中から学類長が選出した1名を含み8名であること、経済学系系長より推薦のあった者から、吉田教員を選出したことについて報告があった。教員会議構成員の選考委員について投票を行った結果、遠藤教員、尹教員、西川教員、野口教員、渡邊教員、中村(陽)教員の6名が選出された。次点は小山教員であった。
- (2) 経済学研究科・地域産業復興プログラムの「地域資源経済学」「地域資源マネジメント論」及び経済経営学類の「農業経済論」等担当教員の公募結果について(資料2:資料回収)  
学類長より、経済学研究科・地域産業復興プログラムの「地域資源経済学」「地域資源マネジメント論」及び経済経営学類の「農業経済論」等担当教員を公募した結果、1名の応募があり、公募要件を満たしている旨の報告があった。挙手採決の結果、全員賛成により1名について選考対象とすることとした。続いて、選考委員の構成について、昨年度末の規程改正により、学類長、および当該学系の学系長から推薦のあった者の中から学類長が選出した1名を含み8名であること、経営学系系長より推薦のあった者から、奥本教員を選出したことについて報告があった。教員会議構成員の投票を行った結果、佐野(孝)教員、小山教員、十河教員、熊沢教員、朱教員、藤原教員の6名が選出された。次点は末吉教員であった。

### ◎一般教員会議

#### 1. 協議事項

- (1) 中村勝克教授の割愛について  
学類長より、立正大学より中村勝克教授に対して割愛依頼があり、本学類としてはこれを認める旨の提案があり、承認された。
- (2) 平成28年度共通領域科目非常勤講師計画について(資料3:資料一部回収)  
共通教育委員より、平成28年度共通領域科目非常勤講師計画について提案があり、挙手採決の結果、全員賛成により承認された。
- (3) 平成28年度専門領域科目等非常勤講師計画について(資料4)  
教務委員より、平成28年度専門領域科目等非常勤講師計画の変更(資料の網掛け部分)について提案があり、承認された。
- (4) 平成29年度専門領域科目等開講方針の変更について(資料5)  
教務委員より、平成29年度専門領域科目等開講方針の変更について提案があり、承認された。
- (5) 「食農学類(仮称)」基本構想(案)について(11/8 第270回臨時教育研究評議会付議事項)  
(資料6:資料一部回収)  
学類長より、教育研究評議会より付議された食農学類(仮称)基本構想(案)について提案があり、質疑の後、承認された。また、以下2点について、学長および役員会への要望として挙げられた。
  1. 既存学類の改革に本格的に着手するためにも、最終的に各学類の教育に関わる人的資源(人件費)の見通しを明らかにするとともに、既存学類の研究教育を将来的に活性化させる組織体制の検討にも注力してほしいこと。
  2. 法人化以降、各種センターの設立が相次ぎ、また、事務系組織も多様な部門に分かれて業務を展開するようになっており、厳しい財政状況への対応として、教員人件費削減のみな

らず、センターや事務系組織の統合等で縦割りの弊害を改善し、管理部門の効率化を目指す必要があるのではないか。

## 2. 報告事項

- (1) 教育研究評議会 (10/18, 11/1, 11/8) 報告について (資料7)  
評議員より、10月18日、11月1日、11月8日開催の教育研究評議会について報告があった。
- (2) 全学教育研究改革委員会 (10/18) 報告について (資料8)  
評議員より、10月18日開催の全学教育研究改革委員会について報告があった。
- (3) 運営会議 (10/25) 報告について (資料9)  
学類長より、10月25日開催の運営会議について報告があった。
- (4) 平成28年度後期共通領域科目の受講動向について (資料10)  
共通教育委員より、平成28年度後期共通領域科目の受講動向について報告があった。
- (5) 平成29年度大学入試センター試験実施要員委嘱状の配布および試験監督者説明会・英語リスニング予行演習の実施について  
入試委員より、平成29年度大学入試センター試験実施要員委嘱状について12月上旬に配付予定であること、12月14日開催の試験監督者説明会・英語リスニング予行演習について協力依頼があった。
- (6) 休学者・退学者について  
教務委員より、学類生1名の休学者について認めたことの報告があった。  
なお、氏名等については教員控室の掲示を参照していただきたいとの補足があった。
- (7) 平成28年度大学間交流協定に基づく外国人留学生の履修科目について (資料11)  
教務委員より、平成28年度大学間交流協定に基づく外国人留学生の履修科目について報告があり、資料については取扱注意でお願いしたいとの補足があった。
- (8) 平成29年度教務関係行事予定について (資料12)  
教務委員より、平成29年度教務関係行事予定について報告があり、みなし曜日の取扱いについて意見が出され、教務委員が引き取り、再度検討することとなった。
- (9) 学生の異動(退学)について(現代教養コース)  
現代教養コース運営委員より、ビジネス探究モデル所属学生について、1名の退学を認めたとの報告があった。
- (10) 平成29年交換留学派遣学生の決定について (資料14)  
国際交流センター員より、平成29年交換留学派遣学生の決定について報告があった。  
また、派遣学生11名のうち4名が経済経営学類学生であること、派遣学生数は昨年と同数であるが、派遣大学数(10大学)は過去最高で、うち5大学は今回初の派遣であることについて補足があった。
- (11) 平成28年度国立大学法人12大学経済学部長及び事務長会議並びに教員懇談会について (資料15)  
学類長より、平成28年度国立大学法人12大学経済学部長及び事務長会議について報告があり、各大学の第3期に向けた取り組みについて紹介された。続いて、教務委員より、教員懇談会について報告があった。
- (12) 研究専念期間の申し出について  
学類長より、平成29年度研究専念期間の申し出者はいなかったことについて報告があり、学内情勢が変化する中においても、研究専念期間については今後も確保すべく、新しい仕組みについて今年度中に議論したい旨の付言があった。
- (13) 奨学寄附金の受け入れについて  
学類長より、下記の奨学寄附金の受け入れを認めたことについて報告があった。
  - ・寄附者 : 尹卿烈教授
  - 寄附金額 : 100,000 円
  - 寄附目的 : 韓国仁荷大学, JRI, HANJIN 物流研究院等訪問(国際文化交流事業財団助成)
  - 助成対象者 : 尹卿烈教授
- (14) 外国出張・海外研修について  
学類長より、下記の出張を認めたことについて報告があった。  
マッカーサント教員 外国出張 ラトビア 10/7~10/15 学会参加 研究費

野口寛樹教員 海外研修 スウェーデン 9/5～9/14 研究会参加他 私費  
菊池智裕教員 外国出張 ドイツ 9/7～9/16 資料収集 科研費  
荒知宏教員 外国出張 アメリカ 12/1～12/6 学会報告 経済産業研究所負担  
福富靖之 外国出張 スペイン 11/9～11/13 学会参加 学術振興基金、研究費

(15) その他 (アナウンス)

- ・ 大学改革アイデアコンテストについて(学生委員) (資料 16)
- ・ 後期末正規試験について(教務委員)
- ・ 就学状況調査について(教務委員)
- ・ 金谷川事業場過半数代表グループ委員(第Ⅶグループ)選出について(第Ⅶグループ代表委員)
- ・ 経済経営学類ゼミナール合同報告会について(教務委員)

◎研究科委員会

1. 協議事項

- (1) 平成28年度大学院後期授業担当者及び演習担当者について (資料17)

教務委員より、平成28年度大学院後期授業担当者及び演習担当者について提案があり、質疑の後、承認された。

- (2) 副指導教員の決定について (資料18)

教務委員より、副指導教員の決定について提案があり、承認された。

2. 報告事項

なし

次回の学類教員会議は、11月30日(水)午後1時30分からとした。